

喜久屋書店スタッフのオススメ本 紹介



今月は児童書担当者の オススメ本を紹介します

店名	タイトル	アピールポイント
小樽店		わたしはだあれ？
帯広店		おかあさんはね
帯広店		ざんねんな偉人伝
		<p>読むときっと笑顔になれる。読む人、読んでもらう人が会話しながら楽しめる絵本だと思います。</p> <p>すべての人に読んでもらいたい絵本です。おかあさんの子どもへの気持ちがつまっています。だれもが生まれた時からこのすばらしい愛情に包まれていたことを思い出させてくれます。</p> <p>偉い人の意外な一面がたくさん詰まった本です。どんなに偉大でも人は人。偉人の人間くさに触れつつ改めてその功績について考えられます。</p>

<p>高岡店</p>		<p>ブラックライトでさがせ！ 妖怪探偵修業中</p>	<p>付属のブラックライトで照らすと隠れていた妖怪が浮かび上がる、今までにない絵探し絵本です。とにかく一度照らしてみてください。想像以上の数の妖怪が光って浮かび上がり、大人でも楽しめます。妖怪絵本ではありませんが、クリスマスプレゼントにもおすすめです。</p>
<p>太田店</p>		<p>てぶくろ</p>	<p>寒い冬の日、おねえちゃんとおでかけした、うさぎのみみたんは、てぶくろを持ってきませんでした。おねえちゃんは、片方の手からてぶくろをはずし、みみたんに貸してあげます。もう片方のてぶくろも貸して、と言うみみたんに、おねえちゃんは、てぶくろをしない手でみみたんの手をぎゅうつとにぎってあげます。こうして手をつなげば、てぶくろひとつでもふたりともあたたかいね。でもその後、いろいろなひとと出会います。さて、てぶくろは、みみたんは、どうなったでしょうか。実話をもとにした心がほかほかする絵本です。</p>
<p>太田店</p>		<p>まどから★おくりもの</p>	<p>あわてもののサンタさんのおもいちがいがゆかいな、とっても楽しい穴あきしかけの絵本です。五味太郎さんの絵がとってもかわいい、クリスマスおすすめの絵本です。</p>
<p>太田店</p>		<p>手と手をつないで</p>	<p>“ちいさなその手とわたしのこの手 きゅうつとにぎれば、ほーらあんしん”宝物を見つけるすてきな時間や、雨が降りそうな不安な時も、二人で感じる気持ちってとっても大切。ほっこりいやされる「手と手をつないで」は、小さなお子様への読み聞かせや、クリスマスのプレゼントにもピッタリな一冊です。</p>

<p>宇都宮店</p>		<p>バムとケロのさむいあさ</p>	<p>だんだんと寒さも厳しくなり、朝起きるのもつらくなってくるこの季節。でもそんな冬の朝は、いつもと違った物が見られるかも？この本は、こどもにもおとなにも大人気の島田ゆかさんの絵本。「バムとケロ」シリーズの3作目になりますが、何作目から読んでも楽しめるお話です。また主人公以外にもたくさんのかわいいキャラクターが登場するのでさがし絵としても楽しめますし、小型絵本もあるので、おでかけのお供にもオススメ。この冬は、おうちだけではなく、本を持っておでかけしてみませんか？</p>
<p>千葉ニュータウン店</p>		<p>オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ</p>	<p>サラリーマンはオニでも大変。慣れない出張先で頑張る姿に笑顔になります。</p>
<p>大垣店</p>		<p>王さまライオンのケーキ</p>	<p>海外の絵本です。ライオンの王さまがケーキをふるまいます。みんなどれだけ自分の分を取り、となりの人にまわすのか？ユーモアにあふれる本です。算数に興味をもてるように思います。読み聞かせにおすすめの1冊です。</p>
<p>草津店</p>		<p>ようせいのおしろの ぶとうかい</p>	<p>360度広げて遊べるしかけ絵本です。紙人形付きで、お姫様ごっこができ、女の子のプレゼントにピッタリ！</p>


<p>草津店</p>		<p>もふもふ動物</p>	<p>思わず「かわいい！」と言ってしまふ「もふもふ」した動物ばかりの図鑑です。副題に「For ガールズ」と付いているだけあって、装丁もピンクでかわいらしく、女の子がつい手に取りたくってしまいますよ。</p>
<p>草津店</p>		<p>王女さまのお手紙つき</p>	<p>女の子が大好きな王女さまの物語です。シリーズ最新作『ティアラ会からの招待状』では、王女さま12人の自己紹介やドレス、ティアラが紹介されているデラックス版となっています。また、ティアラ会の会員証と王女さま12人からのお手紙付きで大好評！</p>
<p>奈良駅店</p>		<p>モチモチの木</p>	<p>幼い頃、冷たい冬の夜に一人でトイレに行くのが怖かった記憶がある方も多いと思います。小さな子供に秘められた大きな力と、孫を思うじさまのやさしさが、美しい切り絵とともに描かれたすばらしい日本の絵本の一つだと思います。</p>
<p>大和郡山店</p>		<p>だれもしらないサンタの秘密</p>	<p>毎年プレゼントを届けてくれるサンタさん。サンタさんはどこに住んでいるの？ どうしてぼく(わたし)たちのほしいものがわかるの？ 大量のプレゼントはどこにしまっているの？ この本を読めばサンタさんの秘密がよ〜くわかる楽しい絵本です。</p>

<p>檀原店</p>		<p>サンタクロースとあったよる</p>	<p>この絵本はたくさんあるクリスマス絵本の中で、最もクリスマスらしい1冊と言えると思います。暖かい光を放つ暖炉、赤と緑に彩られた部屋・・・静かな雪。そして誰もが思い浮かべるサンタクロースの登場！クリスマスってどんなものだったっけ？そう感じたらこの本を手にとって下さい。きっととなつかしい優しさに包まれると思います。</p>
<p>檀原店</p>		<p>ぐりとぐらのおきやくさま</p>	<p>ぐりとぐらが雪に残った足跡をたどって行くとなんと自分たちの家に！それまでの展開だけでもドキドキワクワクなのに、家にいたサンタクロースから焼きたてのケーキまでプレゼントしてもらえると・・・なんてすてきなクリスマスでしょうか。読んでほっこりにつっこりする1冊です。クリスマス絵本で悩んだら、まず読んでもらいたい1冊です。</p>
<p>心齋橋店</p>		<p>おしえてほとけさま</p>	<p>かたよらない、こだわらない、とらわれない心。広く広くもつと広く・・・私が、20才の時薬師寺で見つけた心の言葉です。あれからはや30ウン年。子供たちにはそれなりに教えたつもりが、今や私もかたより、こだわり、とらわれまくりで、後悔の毎日。こんな本がリビングにあったらいいな・・・。と思い。おすすめします。</p>
<p>阿倍野店</p>		<p>5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮</p>	<p>高学年向けの児童読み物ですが、大人も十分楽しめる驚愕のお話が100話もつめこまれた短編集です。全て1ページで構成されており、一枚めくるたびに驚きの展開を楽しめます。名作のパロディからクスツと笑えるような話、少しゾクツとするような話まで、男女関係なく幅広い年齢層に楽しんでもらえると思います。また、1話がとても短いので、本を読むのが苦手なお子様にもオススメです。</p>

<p>豊岡店</p>		<p>いちにちじごく</p>	<p>悪い事をするとうなるかを、面白く怖ろしく描いた絵本。中に悪い事チェックできる「えんまちょう」も付いており子供のしつけにピッタリの一冊</p>
<p>北神戸店</p>		<p>せかいいちのねこ</p>	<p>猫になりたいと願うぬいぐるみのニャンコと、旅先で出会う本物の猫たちとの心あたたまる絵物語。ヒグチユウコさんの描く絵本は細部にまでこだわっており、独特な世界観でもあるけれども、とても飾りたくなるような絵本です。女性などに特に人気ですが、お子様にも是非読んでいただきたいです！</p>
<p>神戸南店</p>		<p>おもちゃの迷路</p>	<p>香川先生の迷路シリーズ最新刊。おもちゃの世界が迷路になって登場。おもちゃの楽しさ、大切さを感じながら一緒にあそんでみませんか？付録のお話に登場する紙ヒコーキも折って飛ばしてみよう。</p>
<p>北町店</p>		<p>だいすきぎゅっぎゅっ</p>	<p>なんどもでぎゅっとしたくなる絵本。</p>

<p>学園都市店</p>		<p>ルピナスさん</p>	<p>1987年発売の超ロングセラーの絵本だが、9月にテレビで紹介されてから再び反響をよんでいます。最近では大人の方が絵本を読まれている姿をよくみかける。大切な何かを気づかせてくれるこの季節、大人の女性にお勧めしたい1冊です。</p>
<p>新長田店</p>		<p>いっさいはん</p>	<p>現在1歳半くらいの子の行動に、てんてこまいの方はもちろん、大きくなったお子さんのお父さんお母さんにも「懐かしいなあ、こんなことしてたよね。」と大人気の絵本です。はじめて子育てをされるお母さんへのプレゼントにも喜ばれています。</p>
<p>新長田店</p>		<p>おなかのこびと</p>	<p>きちんと食べないと、おなかの中の小人さんが困ってしまう。食育の本として人気の絵本です。どうしておなかがいたくなるの？ おなかの中ってどうなっているの？体のしくみに興味を持って持ったお子様にもピッタリ。</p>
<p>西神中央店</p>		<p>はやくちことばでおでんもおんせん</p>	<p>「なまたこ、なまあげ、なまがんも・・・」おでんたちがやってくる、ひなびた温泉場でつぎつぎくりだされる「おでん早口言葉」。日本語の面白さ、絵本ならではの自由な世界を親子で楽しむ絵本。</p>

<p>須磨パティオ店</p>		<p>くろくんとちいさいしろくん</p>	<p>なかやみわさんによる「くれよんのくろくん」シリーズ最新作。小さくて白いくれよんのしろくんがまいごになりました。くろくんたちはしろくんのために力を合わせてなかまをさがします。自分たちより小さいしろくんをいたわろうとするくろくんたちのようすに心あたたまる一冊です。</p>
<p>明石駅ビル店</p>		<p>ほしじいたけほしはあたけ カエントケにごようじん</p>	<p>ほしじいたけほしはあたけ シリーズ第三弾。干しシイタケに顔があるのですが、それがキモい。キモカワイイじゃなくて、気持ち悪いのです。でもそれがすごクセになる。毒キノコであるカエントケとお爺さんの干しシイタケが戦うのが見ものです。</p>
<p>倉敷店</p>		<p>さよなら、田中さん</p>	<p>王様のランチで取り上げられました。著者は現役中学生。オススメの一冊です。</p>
<p>小倉店</p>		<p>こねてのばして</p>	<p>人気作家のヨシタケシンスケの新刊です。パンの生地をこねる姿に思わず笑顔になってしまいます。</p>

小倉南店		サンタさんどこにいるの？	かわいらしいイラストの、指先だけで動かしかけ絵本です。初めて読み聞かせに挑戦する方や、苦手な方にもオススメの一冊です。
------	---	--------------	---



**次月は人文心理担当者の
オススメ本を紹介予定！
お楽しみに！！**